

# 敷きならし用機械への ICT の活用

## ■ 概要

敷きならし用機械への ICT の活用により高精度・高効率な施工を行います。TS や GNSS 等により建設機械の位置情報をリアルタイムに把握します。

## ■ 特長

- ▶ 出来形（仕上がり精度）が向上します。
- ▶ 敷きならし作業の効率化や熟練オペレータ不足への対策が可能です。
- ▶ 機械周辺作業の低減により安全性が向上します。

## ■ 適用場所

- ▶ 土工や路盤工（バックホウ、ブルドーザ、モータグレーダ）
- ▶ アスファルト舗装工や路盤工（アスファルトフィニッシャー）
- ▶ 舗装修繕工事（路面切削機、アスファルトフィニッシャー）
- ▶ コンクリート舗装工やコンクリート構造物工（スリップフォーム、コンクリート舗装用機械）



モータグレーダ



ブルドーザ



アスファルトフィニッシャー



スリップフォームペーバ

## \* TOPICS \* 舗装修繕工事に 3DMG を活用しています

### ■ 概要

3次元データに基づいた指示画面を見ながらオペレータが施工機械の作業装置を操作する方法です。施工速度が比較的遅い作業（路面切削工やアスファルト舗装工）に適用できます。

### ■ 特長

- ▶ 3DMC に対応していない建設機械に ICT を活用できます。
- ▶ 通信が途切れても従来の方法で作業を継続できます。

### ■ 適用場所

- ▶ 舗装修繕工事（路面切削機、アスファルトフィニッシャー）



路面切削状況